

【報道関係各位】

タイに年間生産量約 25 万トンのペレット工場を建設
Good Wood Trading 社との MOU(基本合意書)交換式を開催
ペレットを日本に輸出し、バイオマス発電における燃料供給を確保

【日 時】2018年6月6日(水) 17:30～(現地時間)
【会 場】Phulay Bay ア・リツカールトン・リザーブ
(111 Moo 3, Nongthalay, Muang Krabi, 81000)

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、株式会社 JC サービス(大阪市西区靱本町、代表取締役:中久保 正己)は、タイ国内で 10MW の発電所を 2 基所有している製材会社グループ「Good Wood Trading 社(以下 Good Wood 社)」と、年間生産量約 25 万トンのペレット工場の建設、および日本への輸出に関する基本合意を 5 月 1 日(火)に締結いたしました。基本合意書を締結したことにより、新たに建設する木質ペレット工場で作られるバイオマス発電燃料を日本に輸出し、日本国内にあるバイオマス発電所への燃料を供給することが可能になります。

この度、この基本合意書の締結に伴い、MOU(基本合意書)交換式を 6 月 6 日(水) 17:30 より、にタイ・クラビ県にある Phulay Bay ア・リツカールトン・リザーブにて開催いたします。つきましては、MOU 交換式を報道関係の皆さまにご取材していただきたくご案内いたします。本交換式では、基本合意書の概要をご説明したのち、式典のフォトセッションを設けております。ご多忙のところとは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

また、ご出席につきましては、3 ページ目の FAX 返信用紙にてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

- 「MOU 交換式」開催概要 -

【日 時】2018年6月6日(水) 17:30～(現地時間)
【会 場】Phulay Bay (プーレイ・ベイ) ア・リツカールトン・リザーブ
(所在地: 111 Moo 3, Nongthalay, Muang, Krabi, 81000)

以上

- 本件に関する問い合わせ先 -

株式会社 JC サービス 広報事務局(共同ピーアール内) 杉浦、大塚、林 TEL:03-3571-5228

◇ご参考

<基本合意書（MOU）内容>

- ・ Good Wood 社 51%、JC サービス 49%のジョイントベンチャー（JV）を組成する。
- ・ 日本の 50MW バイオマス発電向け燃料として、タイ国・ナコンシータマラート県に、年産 25 万トンのウッドペレット工場を建設する。
- ・ Good Wood 社は JC サービスが推進する日本のバイオマス発電所への投融資も検討する。

<JC サービスの取り組み>

○タイ政府から日本政府へのゴムの古木の有効利用への支援要請を受け、JC サービスは民間レベルの国際貢献として、ゴムの古木を原料に現地工場で高品質なペレットに加工して、国内のバイオマス発電所などで利用する一貫通貫の取り組みを始めました。

○2017 年 8 月にはタイ駐在員事務所を開設し、同 9 月にはタイ政府の工業省産業振興局（DIP）と基本合意書（LOI）を締結しました。また、タイのカセサート大学と、トレファクションを含む木質ペレット技術等に関して基本合意書を結び、共同研究を行っております。

○JC サービスは、タイのペレット工場の一部でトレファイド（半炭化）ペレットを製造し、それをタイの石炭火力発電所等に混焼用として供給することを検討しております。これはタイにとって地球環境対策（CO2 削減）や再生可能エネルギー促進につながり、世界的に逆風を受けている石炭火力発電所の環境調和化にもつながります。

○今後日本国内の木材のみでは、バイオマス発電で使用できる木材ペレットの不足が生じる可能性が指摘されており、そのためにも海外からの中長期的に安定した競争力ある木質ペレットのサプライチェーンが不可欠です。今回の JC サービスの取り組みは、タイ及び日本の環境・エネルギー政策にとって、大きな意義のある事業と考えられます。

○今年 2 月には、JC サービスはパンガー県にある農家グループ 6 団体と 8 製材所とバイオマス発電用ペレットの約 20 年間にわたる原料調達契約を交わしています。